

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年8月20日(2009.8.20)

【公開番号】特開2008-17870(P2008-17870A)

【公開日】平成20年1月31日(2008.1.31)

【年通号数】公開・登録公報2008-004

【出願番号】特願2006-189602(P2006-189602)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 Z

A 6 3 F 5/04 5 1 2 J

【手続補正書】

【提出日】平成21年7月8日(2009.7.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者による操作に応じてベット操作情報を生成するベット操作手段と、  
前記ベット操作情報に対応する所定数の遊技媒体を内部に投入する投入手段と、  
前記投入手段を制御する投入制御手段と、  
前記所定数の遊技媒体の各々の通過を検出して一対の通過検出情報を生成する一対の通過検出手段と、

所定の検出順序に対応する情報を保持する通過順序情報保持手段と、

前記所定数の遊技媒体の各々に対して、前記一対の通過検出情報の検出順序が前記所定の検出順序と同一である場合に正常な通過と判定する通過判定手段と、

前記通過判定手段による前記正常な通過の検知に応じて通過数を計測する通過数計測手段と、

前記通過判定手段による前記正常な通過と異なる異常な通過の検知に応じてエラー制御を行うエラー制御手段と、

を含む遊技機であって、

前記所定数の遊技媒体の各々の通過を検出して補助通過検出情報を生成する補助通過検出手段と、

所定の標準補助通過時間に対応する情報を保持する標準補助通過時間保持手段と、

前記所定の標準補助通過時間より長い所定の拡張補助通過時間に対応する情報を保持する拡張補助通過時間保持手段と、

前記所定数の遊技媒体の各々に対して、前記一対の通過検出手段による遊技媒体の検出に基づいて補助通過時間を計測する補助通過時間計測手段と、

前記所定数の遊技媒体のうち一部の遊技媒体に対して前記補助通過時間が前記所定の標準補助通過時間未満であり、前記所定数の遊技媒体のうち他の遊技媒体に対して前記補助通過時間が前記所定の拡張補助通過時間未満である場合に、正常な通過と判定する補助通過判定手段と、

を更に含むことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記補助通過判定手段による前記正常な通過の検知に応じて補助通過数を計測する補助

通過数計測手段と、

前記通過数と前記補助通過数とを比較して、前記通過数と前記補助通過数とが同一である場合に、正常なベットと判定するベット判定手段と、  
を更に含み、

前記補助通過判定手段が、前記所定数の遊技媒体のうち最初に投入される遊技媒体を含む所定の少なくとも1つの先順遊技媒体の各々に対して前記補助通過時間が前記所定の標準補助通過時間未満であり、前記所定数の遊技媒体のうち前記所定の少なくとも1つの先順遊技媒体の各々と異なり、最後に投入される最終遊技媒体を含む所定の少なくとも1つの後順遊技媒体の各々に対して前記補助通過時間が前記所定の拡張補助通過時間未満である場合に、前記正常な通過と判定し、

エラー制御手段が、前記ベット判定手段による前記正常なベットと異なる異常なベットの検知に応じてエラー制御を更に行う請求項1に記載の遊技機。

**【請求項3】**

前記補助通過判定手段が、前記所定の少なくとも1つの後順遊技媒体の各々に対しては前記所定の拡張補助通過時間と前記補助通過時間とに基づき、前記所定数の遊技媒体のうち前記所定の少なくとも1つの後順遊技媒体の各々と異なる遊技媒体に対しては前記所定の標準補助通過時間と前記補助通過時間とに基づいて正常な通過であるか否かを判定する請求項2に記載の遊技機。

**【請求項4】**

前記ベット操作情報の検知と前記最終遊技媒体に対する前記補助通過時間の前記所定の拡張補助通過時間への到達の検知とに応じて補助通過容認期間を制御する補助通過容認期間制御手段を更に含み、

前記エラー制御手段が、前記補助通過容認期間外における前記補助通過検出情報の検知に応じてエラー制御を更に行う請求項2又は3に記載の遊技機。

**【請求項5】**

遊技者による操作により遊技開始情報を生成する遊技開始操作手段を更に含み、

前記ベット判定手段が、前記遊技開始情報に応じて、前記通過数と前記補助通過数とを比較する請求項2、3又は4に記載の遊技機。